

遮熱塗料のパイオニア!

屋根用高日射反射率塗料

2液弱溶剤シリコン樹脂塗料

スーパーパラサーモシリコン

2液弱溶剤シリコン樹脂塗料

スーパーパラサーモシリコンS

JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料認証品

認証番号 JPO314002

2種1級(スーパーパラサーモシリコン)

2種2級(スーパーパラサーモシリコンS)

COLOR
SAMPLE

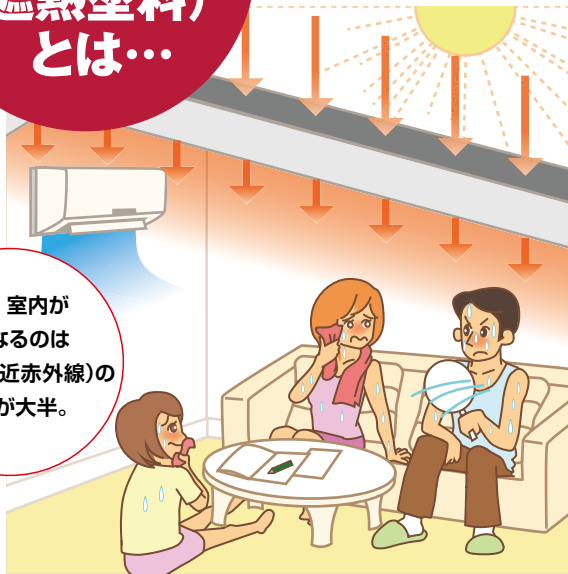
【初版】



高日射 反射率塗料 (遮熱塗料) とは…

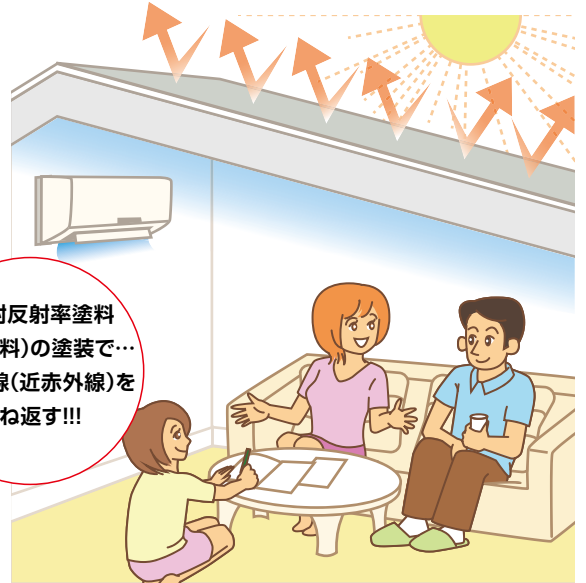
太陽光線を反射する技術などを用いて
生活環境での熱対策を目的とした機能性塗料です。

屋根、室内が
暑くなるのは
太陽光線(近赤外線)の
影響が大半。



一般屋根用塗料は太陽光の近赤外線を吸収しやすい(反射効果がほとんどない)ので屋根の温度が上昇します。

高日射反射率塗料
(遮熱塗料)の塗装で…
太陽光線(近赤外線)を
跳ね返す!!!



高日射反射率塗料(遮熱塗料)は太陽光の近赤外線を反射させることにより、屋根の温度上昇を低減します。この反射効果は専用下塗、中塗を使用することでさらに高まります。

施工現場温度測定事例

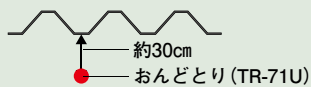
施工前後の工場内の天井空間において屋根裏面より約30cmの温度測定(おんどり:TR-71U)を行いました。施工前後で最も差の大きい部分の比較を行いましたところ

①施工前 8/21
最高到達温度 **48.1℃**

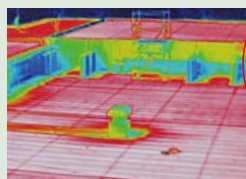
②施工後 9/17
最高到達温度 **30.4℃**

となり17.7℃の温度差が確認されました。

- 測定場所: 大分県 某工場鋼板屋根
- 測定時期: 2014年8月中旬~10月初旬
- 施工塗料: スーパーパラサーモシリコンS (色相:エコホワイト)

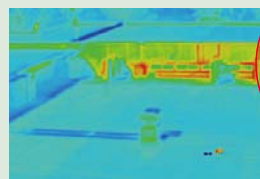


●施工前(8/12 14:00頃撮影)



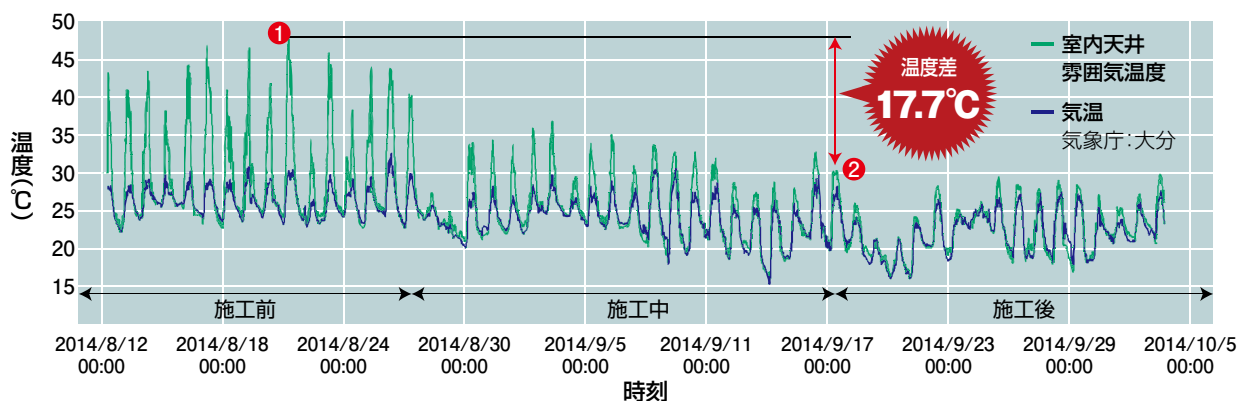
屋根表面温度
最大約
58℃

●施工後(9/26 14:00頃撮影)



屋根表面温度
最大約
31℃

●室内天井雰囲気温度(2014年8/12~10/3)



●遮熱効果につきまして当社では工場熱負荷シミュレーションが可能です。最寄の営業所にお問い合わせください。

用途



屋根用高日射反射率塗料である『スーパーパラサーモシリコン』、『スーパーパラサーモシリコンS』は主に以下の用途に適用できます。

- 工場、倉庫などの金属系屋根、スレート
- 戸建の一般住宅
- 体育館、仮設住宅、プラント、畜舎、車庫などの屋根

荷姿

- スーパーパラサーモシリコン(各色) ……16kgセット { A液:14kg
B液:2kg }
- スーパーパラサーモシリコンS(各色) ……16kgセット { A液:14kg
B液:2kg }
- *B液は猛暑型もあります。夏場の状況に応じてご使用ください。
- パラサーモシールド中塗 ……15kg

推奨プライマー

製品名	色相	荷姿	適用下地
エポラ浸透遮熱プライマー	淡グリーン 	16kgセット(A液:14kg、B液:2kg)	窯業系下地 (既存塗膜がほとんどない場合)
エポラ塗替遮熱プライマー	淡ブルー 	16kgセット(A液:14.4kg、B液:1.6kg)	窯業系下地(既存塗膜がある場合)
エポラ#2遮熱プライマー	淡ブルー 	16kgセット(A液:14.4kg、B液:1.6kg)	金属下地
エポラ#3プライマー	ホワイト 	16.5kgセット(A液:15kg、B液:1.5kg)	非鉄金属下地 (無塗装のガルバリウムなど)
エポラ#1遮熱プライマー	淡ブルー 	16kg	金属下地
パラサーモシールド金属プライマー	ホワイト 	17.6kgセット(A液:16kg、B液:1.6kg)	金属下地(パラサーモシールド用)
パラサーモシールドGプライマー	ホワイト 	16.5kgセット(A液:15kg、B液:1.5kg)	非鉄金属下地(パラサーモシールド用)



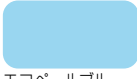



















遮熱塗料の色選び

ニトクでは色選びがしやすいように、色と遮熱性を表したクールランクを設定しています。塗り替えをされる場合はクールランクを見ながら、今と同じ色が明るめの色をお選びください。また、色選びの際には地域性や景観に関する条例などにご注意ください。

無垢の金属等にご使用される場合はさらに素材固有の遮熱性がありますので注意が必要です。ガルバリウム鋼板、亜鉛引き鋼板への塗装の場合はクールランク1~3よりお選びください。

●クールランク

日射反射率は「JISK5602」塗膜の日射反射率の求め方に準拠し、測定した近赤外域の値です。

<p>ランク 1</p>  <p>エコホワイト</p>  <p>エコライトグレー</p>  <p>エコペールブルー</p>  <p>エコペールグリーン</p>	<p>日射反射率 85%以上</p>
<p>ランク 2</p>  <p>エコソフトグレー</p>  <p>エコサンドベージュ</p>	<p>日射反射率 75~85%</p>
<p>ランク 3</p>  <p>エコベージュ</p>	<p>日射反射率 65~75%</p>
<p>ランク 4</p>  <p>エコブリックレッド</p>  <p>エコラシットレッド</p>  <p>エコスレートブラウン</p>  <p>エコガーネットレッド</p>  <p>エコマリンブルー</p>  <p>エコマウスグレー</p>  <p>エコグレー</p>	<p>日射反射率 50~65%</p>
<p>ランク 5</p>  <p>エコブラックネオ</p>  <p>エコスレートブラックネオ</p>  <p>エコクラウドグレー</p>  <p>エコココナッツネオ</p>  <p>エコチェスナット</p>  <p>エコディーブルー</p>  <p>エコグラスグリーン</p>  <p>エコオーリーブネオ</p>	<p>日射反射率 ~50%</p>

標準色

●この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。また、一般塗料で作製しているため遮熱性能はありません。ご了承ください。

スーパーパラサーモシリコン標準色 (戸建住宅屋根用推奨色) JIS K5675 2種1級



①エコブラックネオ
日射反射率43.8%



②エコスレートブラックネオ
日射反射率47.1%



③エコクラウドグレー
日射反射率48.0%



④エコマウスグレー
日射反射率51.6%



⑤エコグレー
日射反射率54.5%



⑥エコココナツネオ
日射反射率46.3%



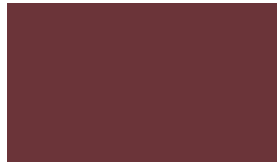
⑦エコチェスナット
日射反射率48.6%



⑧エコスレートブラウン
日射反射率52.8%



⑨エコガーネットレッド
日射反射率53.7%



⑩エコラシットレッド
日射反射率56.2%



⑪エコブリックレッド
日射反射率58.7%



⑫エコオリーブネオ
日射反射率42.7%



⑬エコグラスグリーン
日射反射率47.0%



⑭エコディープブルー
日射反射率49.7%



⑮エコマリンプルー
日射反射率58.7%

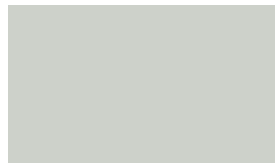
スーパーパラサーモシリコンS標準色 (工場・倉庫屋根用推奨色) JIS K5675 2種2級



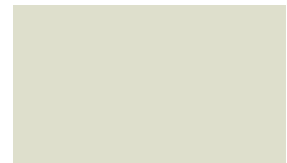
⑯エコベージュ
日射反射率67.0%



⑰エコサンドベージュ
日射反射率83.1%



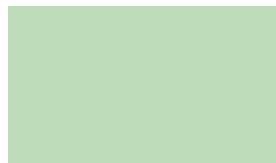
⑱エコソフトグレー
日射反射率83.4%



⑲エコライトグレー
日射反射率85.4%



⑳エコパールブルー
日射反射率86.1%



㉑エコパールグリーン
日射反射率86.2%



㉒エコホワイト
日射反射率86.5%

- 上記日射反射率の数値は、下塗にパラサーモシールド金属プライマー、中塗にパラサーモシールド中塗を使用した場合の近赤外線波長領域の値となります。
- 日射反射率の数値は、塗装仕様や塗装条件、測定機器の種類等により変動します。
- 色相により遮熱効果(日射反射率)が異なりますので色相の選定には既存塗膜の色相や下地の種類等に注意が必要です。
- 本色見本帳のPDF版をカラー出力された場合、この色見本帳に掲載しています標準色とは著しく色の相違があります。PDF版のカラー出力やパソコンのモニターをご覧になってのご注文はお受けできません。標準色の指定、選定、ご注文は必ず現物の色見本帳をお願いします。

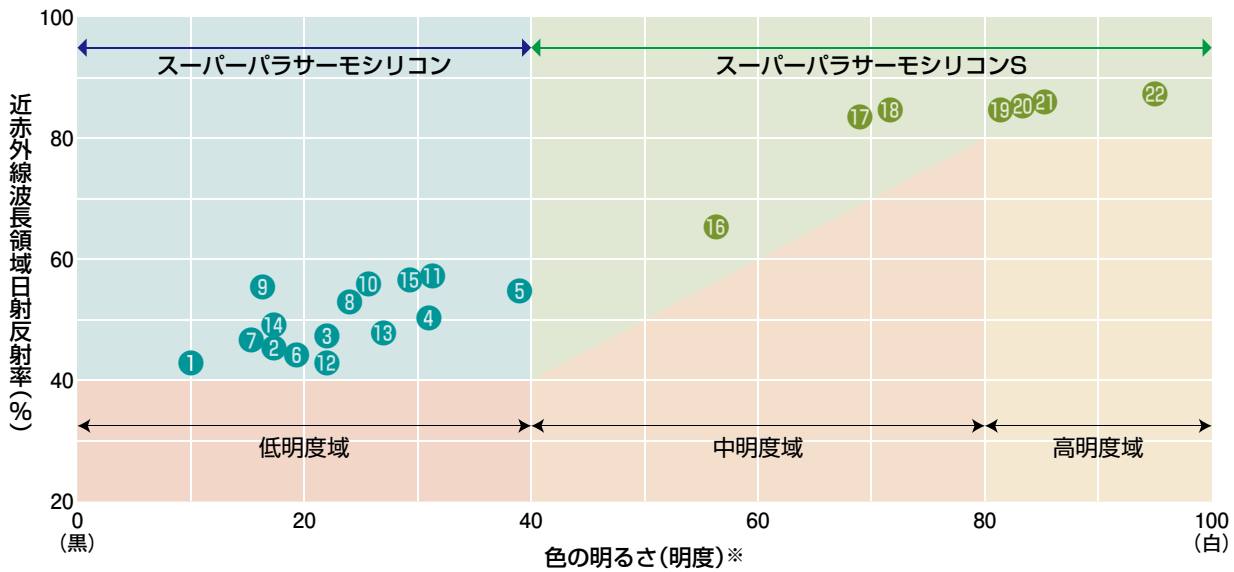
JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料では塗料の種類や等級があります。

- 『スーパーパラサーモシリコン』はJIS K 5675 2種1級取得製品で**低明度(明度40以下)**の色相となります。
- 『スーパーパラサーモシリコンS』はJIS K 5675 2種2級取得製品で**中・高明度(明度40以上)**の色相となります。

	内容
適用範囲	建築物の屋根及び屋上の塗装に用いる自然乾燥形エナメル系の屋根用高日射反射率塗料について規定(防水層の仕上げ剤として施す塗料及び焼付け形塗料には適用しない)
種類	1種:水系塗料 2種:弱溶剤、溶剤系塗料
等級	耐候性の良いものから1級、2級、3級。鏡面光沢度70未満(光沢の低い塗料)は等級分けせずLG級(Low gloss)

明度と近赤外線領域の日射反射率

●近赤外波長領域の日射反射率(%)



●スーパーパラサーモシリコン

色名	明度	日射反射率	
		近赤外	全日射
① エコブラックネオ	10.0	43.8%	22.2%
② エコスレートブラックネオ	18.8	47.1%	24.9%
③ エコクラウドグレー	21.1	48.0%	25.2%
④ エコマウスグレー	31.2	51.6%	28.8%
⑤ エコグレー	39.8	54.5%	32.2%
⑥ エコココナッツネオ	19.5	46.3%	24.8%
⑦ エコチェスナット	17.7	48.6%	24.7%
⑧ エコスレートブラウン	23.1	52.8%	28.4%
⑨ エコガーネットレッド	16.0	53.7%	27.9%
⑩ エコラシッドレッド	26.7	56.2%	32.4%
⑪ エコブリックレッド	31.0	58.7%	35.9%
⑫ エコオリーブネオ	21.3	42.7%	23.4%
⑬ エコグラスグリーン	27.2	47.0%	24.8%
⑭ エコディープブルー	17.1	49.7%	25.8%
⑮ エコマリンブルー	30.0	58.7%	30.9%

●スーパーパラサーモシリコンS

色名	明度	日射反射率	
		近赤外	全日射
⑯ エコベージュ	58.1	67.0%	48.1%
⑰ エコサンドベージュ	70.3	83.1%	62.2%
⑱ エコソフトグレー	72.0	83.4%	63.1%
⑲ エコライトグレー	81.2	85.4%	72.0%
⑳ エコパールブルー	81.8	86.1%	72.4%
㉑ エコパールグリーン	82.1	86.2%	72.6%
㉒ エコホワイト	96.3	86.5%	88.7%

- 上記日射反射率の数値は、下塗りにパラサーモシールド金属プライマー、中塗りにパラサーモシールド中塗を使用した場合の値です。近赤外は**近赤外線波長領域(780~2500nm)**の値となります。また、全日射は**全波長領域(300~2500nm)**の値となります。

- 日射反射率の数値は、塗装仕様や塗装条件、測定機器の種類等により変動します。

※明度の数値は測定方法によって大きく変わる場合があります。当社ではSCE方式(正反射光を含まない測定方法)による数値としています。

標準塗装仕様

① 窯業系下地(新生瓦、スレート屋根、厚形スレート屋根)仕様【既存塗膜がほとんどない場合】

工程		材料の調合(重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整		●表面の塵、ホコリ、コケや旧塗膜の浮き、ハガシ等は、高圧水洗やワイヤーブラシ等により完全に除去してください。 ●水充分に素地を乾燥させて下さい。						
下塗り		●エポラ浸透遮熱プライマー A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ※A液、B液は缶をよく振ってからご使用ください。	1~2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.15~0.3 kg/㎡	53~106 ㎡/セット	2時間以上 72時間以内(23℃)
上塗り 上塗りはどちらかをお選びください。	スーパーパラサーモシリコン	●スーパーパラサーモシリコン A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)
	スーパーパラサーモシリコンS	●スーパーパラサーモシリコンS A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)

※下地表面の状態により吸い込みが激しい場合は下塗りが2回になる場合があります。

※上塗りは夏場は暑さで可使用時間が短くなり2時間程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください(必要に応じて『猛暑型B液』をご使用ください)。

② 窯業系下地(新生瓦、スレート屋根、厚形スレート屋根)仕様【既存塗膜がある場合】

工程		材料の調合(重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整		●表面の塵、ホコリ、コケや旧塗膜の浮き、ハガシ等は、高圧水洗やワイヤーブラシ等により完全に除去して下さい。 ●水洗い後は充分に素地を乾燥させて下さい。						
下塗り		●エポラ塗替遮熱プライマー A液……………14.4kg ● “ “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1.6kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0.8~2.4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	12時間以上 72時間以内(23℃)
上塗り 上塗りはどちらかをお選びください。	スーパーパラサーモシリコン	●スーパーパラサーモシリコン A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)
	スーパーパラサーモシリコンS	●スーパーパラサーモシリコンS A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)

※上塗りは夏場は暑さで可使用時間が短くなり2時間程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください(必要に応じて『猛暑型B液』をご使用ください)。

③ 金属屋根下地(折板、瓦棒、トタン)仕様

工程		材料の調合(重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整		●フクレ、ワレ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。 ●サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ●被塗面の表面の塵、ホコリ、油脂類はシンナーや高圧水洗などで完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。						
補修塗り (必要に応じて)		●エポラ#2遮熱プライマー A液……………14.4kg ● “ “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1.6kg	1回	●ローラー ●刷毛	6時間以内(23℃)	適量		12時間以上 72時間以内(23℃)
下塗り		●エポラ#2遮熱プライマー A液……………14.4kg ● “ “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1.6kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0.8~2.4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	12時間以上 72時間以内(23℃)
上塗り 上塗りはどちらかをお選びください。	スーパーパラサーモシリコン	●スーパーパラサーモシリコン A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)
	スーパーパラサーモシリコンS	●スーパーパラサーモシリコンS A液……………14kg ● “ “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内(23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上(23℃)

※上塗りは夏場は暑さで可使用時間が短くなり2時間程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください(必要に応じて『猛暑型B液』をご使用ください)。

4 無塗装ガルバリウム鋼板など非鉄金属屋根下地仕様

工程		材料の調合(重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整		●新設の場合には表面の脱脂と目粗しが必要になります。 ●サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ●被塗面の表面の塵、ホコリ、油脂類はシンナーや高圧水洗などで完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。						
補修塗り (必要に応じて)		●エポラ#3プライマー A液 ……………1.5kg ● “ ” B液 ……………1.5kg ●エポラ#3シンナー……………0~4kg	1回	●ローラー ●刷毛	6時間以内 (23℃)	適量		6時間以上 72時間以内 (23℃)
下塗り		●エポラ#3プライマー A液 ……………1.5kg ● “ ” B液 ……………1.5kg ●エポラ#3シンナー……………0~4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.14~0.16 kg/㎡	103~117 ㎡/セット	6時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗り 上塗りは どちらかか お選びくだ さい。	スーパー パラサーモ シリコン	●スーパーパラサーモシリコン A液 ……………1.4kg ● “ ” B液 ……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上 (23℃)
	スーパー パラサーモ シリコンS	●スーパーパラサーモシリコンS A液 ……………1.4kg ● “ ” B液 ……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上 (23℃)

※上塗りは夏場は暑さで可使用時間が短くなり2時間程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください(必要に応じて『猛暑型B液』をご使用ください)。

※ガルバリウム鋼板は素材自体が高い遮熱性能をもっています。スーパーパラサーモシリコンSの高明度色(標準色:エコライトグレー、エコパールブルー、エコパールグリーン、エコホワイト)を推奨します。

5 金属屋根下地仕様(遮熱・断熱・防音仕様:パラサーモシールド仕様)

工程		材料の調合(重量比)	塗り回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整		●フクレ、ワレ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。 ●新設の場合には表面の脱脂と目粗しが必要になります。 ●サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ●被塗面の表面の塵、ホコリ、油脂類はシンナーや高圧水洗などで完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。						
下塗り	鋼板屋根	●パラサーモシールド金属プライマー A液 ……………1.6kg ● “ ” B液 ……………1.6kg ●塗料用シンナーA ……………0~0.8kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.2~0.25 kg/㎡	70~88 ㎡/セット	16時間以上 72時間以内 (23℃)
	無塗装ガルバ ニウム鋼板など の非鉄金属屋根	●パラサーモシールドGプライマー A液 ……………1.5kg ● “ ” B液 ……………1.5kg ●エポラ#3シンナー……………2~4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.2~0.25 kg/㎡	66~82 ㎡/セット	6時間以上 72時間以内 (23℃)
中塗り		●パラサーモシールド中塗……………1.5kg ●水 ……………0~0.3kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.3 kg/㎡	50 ㎡/缶	4時間以上 (23℃)
上塗り 上塗りは どちらかか お選びくだ さい。	スーパー パラサーモ シリコン	●スーパーパラサーモシリコン A液 ……………1.4kg ● “ ” B液 ……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上 (23℃)
	スーパー パラサーモ シリコンS	●スーパーパラサーモシリコンS A液 ……………1.4kg ● “ ” B液 ……………2kg ●塗料用シンナーA(刷毛、ローラー)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.13~0.16 kg/㎡	100~123 ㎡/セット	2時間以上 (23℃)

※パラサーモシールド中塗のエアレスポンプの標準塗装例

- 塗装機……………高粘度型エアレスポンプ(ポンプレシオ20:1~30:1)
- 使用チップ……………径0.8mm以上
- パターン幅……………25~30cm
- 塗出量……………5~8kg/分
- 塗出速度……………50~60cm/秒
- 乾燥膜厚……………約180μm

※パラサーモシールド中塗をローラーや刷毛で塗装しますと、スプレー塗装に比べ表面に凹凸が発生します。ご了承ください。

※上塗りは夏場は暑さで可使用時間が短くなり2時間程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください(必要に応じて『猛暑型B液』をご使用ください)。

※上塗の施工はスーパーパラサーモシリコンSの高明度色(標準色:エコライトグレー、エコパールブルー、エコパールグリーン、エコホワイト)を推奨します。

※パラサーモシールドは雨音などの防音対策にも効果的です。是非ご検討ください。効果例についてはパラサーモシールドのカatalogを参照ください。

施工上の注意事項

●素地調整について

- 高圧水洗やエアレススプレー塗装では、施工中のミスト飛散防止のため、周辺の状況をよく確認し十分に養生を行ってください。
- 高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながらワイヤーブラシ等を用いて塵、ホコリ、藻、コケ、かび類を完全に除去してください。

- 水洗後は1日以上乾燥させてください。雨や露などで濡れている場合も十分に乾燥させてから塗装してください。(塗膜剥離、光沢低下、膨れ、割れ等の原因となります。)
- 油分が付着している場合は溶剤拭きを行ってください。
- 洗浄後、瓦の破損、役物の釘浮きなどの確認を行い、補

修が必要な場合は適切に処理してください。

●塗料と塗装について

- 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件等により多少の幅を生じることがあります。
- 屋根表面を水洗いした後雨や露、霜で濡れている場合は十分に乾燥させてから塗装してください。
- 塗装後翌日までに降雨、降雪が予想される場合や気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。艶引けや塗膜物性低下の原因になります。未乾燥状態で降雨、夜露などにあたると艶引け、白化などの原因となります。
- 気温が5℃以上で塗装は可能としておりますが、気温が低い場合は塗膜の乾燥に時間がかかりますので施工間隔が変わります。
- 塗料は必ず規定配合比で調合し、十分に電動ミキサーなどで攪拌後施工してください。規定配合比で混合されない、本来の塗膜性能が発現しない場合や仕上がりが悪くなる場合があります。
- 規定の塗布量が塗られていない場合、塗膜性能が発現しない場合がありますので規定量を守って上塗りは2回塗りを行ってください。
- 他の塗料との混合は物性低下等の不具合の要因となりますので絶対に行わないでください。
- 塗料を小分けして使用する場合はA液を十分に攪拌して均一の状態にしてから分けてください。色ムラなどの原因となります。
- 塗料の使用量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
- 材料の保管は、直射日光を避け、雨露のあたらない冷暗所に保管してください。
- シーリング面への塗装は極力避けてください。塗膜のワシや汚れの要因となります。

- 塗装方法が混在する場合、塗布量、表面肌が異なることで色相差がでることがあります。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃える様に仕上げてください。ローラー目により色相差が異なって見える場合があります。
- 夏季、炎天下でエアレスホース内に塗料を入れたまま放置しますと、つまりの原因となります。
- 一般に下地が濃い色相の場合、特に熱くなっているケースがあります。この状態で施工すると急激な塗膜の乾燥で仕上がりが不良につながるケースがあります。
- カタログの仕様では可使時間が「6時間以内(23℃)」となっておりますが、夏場の暑さで可使時間が短くなり、2時間程度になることもあります。夏場はA液、B液の攪拌後、必ず2時間以内に使い切るようにしてください。(必要に応じ「猛暑型B液」をご使用ください。)
- 屋根材の重なり部分に塗料がたまると結露水の通気が不十分となり雨漏り、素材の腐食、塗膜剥離、フクレ等が発生する原因となります。必ず皮すきやカッターで縁切りを行ってください。新生瓦の場合はタスペーサーの使用も効果的です。
- 塗装器具は、使用後速やかにラッカーシンナー(もしくはウレタンシンナー、アクリルシンナー)で洗浄してください。
- 塗料の希釈には指定のシンナーをご使用ください。塗料用シンナーAを使う場合、市販の塗料用シンナーの中には当社のものとは組成等の違いなどから適合しないものもありますのでご注意ください。また過剰希釈しますと、隠蔽不足、色艶の低下、外観不良などの原因となります。
- B液(硬化剤)はイソシアネートを含有しているため蒸気、ミストを吸い込まないようにしてください。またアルコールや水の混入は絶対に避けていただくとともに湿気で硬

化しますので密栓して保存してください。

- 溶剤、弱溶剤系の塗料およびシンナーは引火性がありますので、冷所に保存し、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。また、衛生上、塗装の際に有機溶剤の蒸気を吸わないようご注意ください。
- スーパーパラサーモシリコン、スーパーパラサーモシリコンSの各仕様で硬化が不十分な場合に塗装しますとリフティング(塗膜のちぢれ)を起こす場合があります。
- 瓦棒や波形トタン屋根などの塗装で山の部分や折り曲げ部分などは塗料がつきにくいので、先に拾い塗りをするなどして全体に均一な膜厚になるよう注意してください。
- スーパーパラサーモシリコン、スーパーパラサーモシリコンSは、いぶし瓦、陶器瓦等への施工はできません。
- スーパーパラサーモシリコン、スーパーパラサーモシリコンSは塩ビ鋼板や乾式コンクリート瓦等にも推奨いただけます。専用の下塗がありますので最寄りの営業所にお問い合わせください。(ただし、これらの仕様は当社の特別講習を受講された方への限定工法となります。)
- ガルバリウム鋼板は素材自体が高い遮熱性をもっています。スーパーパラサーモシリコンSの高明度色(標準色:エコライトグレー、エコパールブルー、エコパールグリーン、エコホワイト)を推奨します。
- 屋根用高日射反射率塗料の施工に関して、建物の形状、構造、基材(素材)や既存塗膜の色相によっては十分な遮熱効果が得られない場合があります。適材適所でご使用ください。
- 施工後の塗膜は滑りやすくなりますので、作業は十分注意して行ってください。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げる時には、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所	〒114-8584 東京都北区王子5-16-7	☎(03)3913-6203	FAX(03)3913-6323
平塚営業所	〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135	FAX(0463)23-3739
名古屋営業所	〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12	☎(0566)81-8111	FAX(0566)81-8124
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10	☎(06)6386-8492	FAX(06)6338-3560
広島営業所	〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231	FAX(082)423-8256
福岡営業所	〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766	FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>

■代理店

SPCCS-0515J-DS/PNN#1 [2015年5月作成] 定価500円(税抜き)